

セッションズ (2012)

THE SESSIONS

メディア 映画

ジャンル ドラマ コメディ ロマンس

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 95分

初公開日 2013/12/06

公開情報 FOX

映倫 R18+

【解説】

障害者の性を真正面から取り上げ、数々の映画賞に絡んだ感動のコメディ・ドラマ。実話を基に、重度の障害を持つ男性と、彼の童貞喪失の相手をプロフェッショナルとして引き受けるセックス・セラピストの女性との心の交流を赤裸々にしてユーモラスな筆致で綴る。主演は「ウィンターズ・ボーン」のジョン・ホークス、共演に「恋愛小説家」のヘレン・ハント、「ファーゴ」のウィリアム・H・メイシー。監督は「美女と時計とアブナイお願い」のベン・リュウイン。

1988年、米カリフォルニア州バークレー。少年時代に罹ったポリオが原因で首から下が麻痺してしまったマーク。以来、ベッドに寝たきりの人生ながら、みごと大学も卒業し、38歳の今は詩人・ジャーナリストとして活躍していた。そんなある日、彼は新しく雇った若くて美しい介護士アマンダに心奪われる。しかし彼の恋は実ることなく、アマンダは去っていく。やがて失意のマークのもとに、障害者のセックスというテーマで原稿依頼が舞い込む。取材の過程でセックス・サロゲート（代理人）の存在を知り、自らもセックス・セラピーを受けてみたいと願うマーク。敬虔なマークの正直すぎる相談に、最初は戸惑いを抱いたブレンダン神父も、彼の純粋な思いを受け止め、真摯にサポートしていく。こうして期待と不安の中、ついにセックス・サロゲート、シェリルと対面し、彼女と初めての“セッション”に臨むマークだったが…。

【クレジット】

監督	ベン・リュウイン	Ben Lewin	
製作	ジュディ・レヴィン	Judi Levine	
	スティーヴン・ネメス	Stephen Nemeth	
	ベン・リュウイン	Ben Lewin	
製作総指揮	モーリス・シルマン	Maurice Silman	
	ジュリアス・コールマン	Julius Colman	
	ダグラス・ブレイク	Douglas Blake	
原案	マーク・オブライエン	Mark O'Brien	
脚本	ベン・リュウイン	Ben Lewin	
撮影	ジェフリー・シンプソン	Geoffrey Simpson	
プロダクションデザイン	ジョン・モット	John Mott	
衣装デザイン	ジャスティン・シーモア	Justine Seymour	
編集	リサ・ブロムウェル	Lisa Bromwell	
音楽	マルコ・ベルトラミ	Marco Beltrami	
出演	ジョン・ホークス	John Hawkes	マーク・オブライエン
	ヘレン・ハント	Helen Hunt	シェリル

ムーン・ブラッドグッド	Moon Bloodgood	ヴェラ
アニカ・マークス	Annika Marks	アマンダ
W・アール・ブラウン	W. Earl Brown	ロッド
アダム・アーキン	Adam Arkin	ジョシュ
ウィリアム・H・メイシー	William H. Macy	ブレンダン神父
ロビン・ワイガート	Robin Weigert	スーザン
ミン・ロー	Ming Lo	
ラスティ・シュウィマー	Rusty Schwimmer	
リー・パールマン	Rhea Perlman	
ブレイク・リンズレイ	Blake Lindsley	